

2005年10月31日
株式会社日立製作所
日立プラント建設株式会社
日立機電工業株式会社
株式会社日立インダストリーズ

社会・産業インフラ事業統合新会社の社長人事並びに社名について
社長に住川雅晴日立製作所副社長、社名を「日立プラントテクノロジー」に

株式会社日立製作所(執行役社長：庄山 悦彦/コード番号：6501)、日立プラント建設株式会社(執行役社長：石黒 元/コード番号：1970)、日立機電工業株式会社(執行役社長：小山 紘/コード番号：6354)、株式会社日立インダストリーズ(取締役社長：坂本 倭一/非上場)は、社会・産業インフラ事業の強化を目的として、日立製作所電機グループ社会システム事業部の一部(機械関連システム部門)及び産業システム事業部の大半を会社分割により日立プラント建設に承継させるとともに、日立プラント建設を存続会社として、日立機電工業、日立インダストリーズを合併して、2006年4月1日に発足する統合新会社の代表執行役 執行役社長を日立製作所 代表執行役 執行役副社長 住川 雅晴(すみかわ まさはる)とする旨、決定しました。

また、日立製作所、日立プラント建設、日立機電工業、日立インダストリーズは、存続会社である日立プラント建設の社名について、2006年4月1日(分割期日及び合併期日)をもって、「株式会社日立プラントテクノロジー」(英文表記：Hitachi Plant Technologies, Ltd.)に変更することで合意しました。

日立プラントテクノロジーは、日立グループの産業機械、大規模空調システム、水処理システム、産業プラント、クレーン、環境設備等のエンジニアリング、設計・製造、工事、サービスなどの社会・産業インフラ事業を集約して、「モノづくり力」「エンジニアリング力」「現場力」を包括した総合力を発揮していくことを目的に、2006年4月1日に発足する新会社です。

なお、その他の役員人事などにつきましては、決定次第、お知らせします。

1. 日立プラントテクノロジー社長人事【2006年4月1日就任予定】

代表執行役 執行役社長 住川 雅晴

2. 新社長略歴

住川 雅晴 (すみかわ まさはる)

生年月日 1943年7月2日

出身地 広島県広島市

最終学歴 東京大学院博士課程修了

略歴

1972年	4月	株式会社日立製作所入社
1995年	6月	日立工場副工場長
1999年	4月	電力・電機グループ火力・水力事業部長
2001年	4月	電力・電機グループ電機部門 CEO
2001年	6月	上席常務 電力・電機グループ電機部門 CEO
2002年	2月	上席常務 電力・電機グループ長&電力部門 CEO
2002年	6月	専務取締役 電力・電機グループ長&電力部門 CEO
2003年	6月	執行役専務
2004年	2月	執行役
2004年	10月	代表執行役 執行役副社長 (現在に至る)

3. 日立プラントテクノロジーの概要(2006年4月1日付で統合により発足予定)

項目	内容
会社名	株式会社日立プラントテクノロジー (英文表記: Hitachi Plant Technologies, Ltd.)
本店所在地	東京都千代田区内神田一丁目1番14号
代表者	住川 雅晴
売上高 [連結ベース]	2006年度(目標) 約3,500億円 2010年度(目標) 約4,000億円
営業利益 [連結ベース]	2006年度(目標) 約114億円 2010年度(目標) 約200億円
従業員数 [連結ベース]	約7,500名
主な事業内容	社会・産業インフラ機械、メカトロニクス、空調システム、 産業プラント、エネルギープラントに関する設備の開発、設計、 製造、販売、サービス、施工など

以上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
